

## 一中の新型コロナウイルス感染症対策

◎学校での、「3つの条件が同時に重なる場」を避けるため

- ①換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底
- ②多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ③近距離での会話や大声での発声を控える意識



◇換気      ◇手洗い  
◇マスク着用   ◇間隔を空ける  
◇集会の工夫   ◇咳エチケット

### 1 保健管理等

#### ①毎朝の検温・記録、健康観察

- ・登校後、速やかに記録用紙を生徒玄関で提出
- ・検温せず登校した生徒は、教室に入る前に生徒玄関で検温

熱がある生徒は帰宅

#### ②手洗いの徹底

- ・登校後、教材等を共用する授業の前後、給食前後、帰りの会終了後、部活動終了後など
- ・自分用のハンカチ、タオルの持参（貸し借りはしない）

#### ③マスクの着用

- ・必ず着用する

#### ④換気の徹底

- ・原則、窓（廊下側も）とドアを常時開けておく（衣服での調整 エアコンの活用）
- ・生徒登校前に、各教室の換気

#### ⑤距離をとる

- ・可能な範囲で座席の間隔を空ける（おおむね1～2m…R2.5.1 文科省通知による）
- ・体育、部活動等での集合・整列の際の間隔の意識
- ・休み時間等も多人数で密集しての会話等を避ける
- ・可能な限り、風通しの良いところで過ごす
- ・体育館での全校集会は実施しない（校内放送を利用）  
学年集会は体育館等、広い場所で

#### ⑥登校後の発熱や体調不良等の対応

- ・原則、保健室での休養ではなく、保護者へ連絡し迎えに来てもらう
- ・自力で帰宅する場合は保護者の了解を得る

#### ⑦その他

- ・朝の段階で、発熱等の体調不良の生徒は無理せずに登校を控える（出席停止扱い）
- ・各自水筒を持参し、水分補給をする（水筒を密集して保管しない）
- ・多くの生徒が手を触れる箇所は、午前中に1回及び放課後に養護教諭とスクールサポートスタッフ等で消毒液を使用して清掃を行う（階段手すり、流しの蛇口、トイレのドアノブ等）
- ・普通教室、特別教室（使用頻度の高いもの）の机等は、担任・担当を中心に、消毒を行う

### 2 教育相談、生徒指導

#### ①心のケア

- ・感染症に対して強い不安やストレスを感じている生徒に対しては、必要に応じてスクールカウンセラー等による支援を行う

#### ②差別・いじめへの対応

- ・感染症に関する差別的な発言を見逃さず、その場での指導の徹底
- ・道徳や学級活動で差別・いじめに関する授業の実施

### 3 学習指導

#### ①臨時休業に備えた準備

- ・再開後も臨時休業に備えて、課題を準備しておく
- ・2週間分を目安に課題を設定。長期化した場合はHPへの掲載や分散登校で課題を指示

#### ②4～5月未指導分の対応

- ・会議、研修のない月6に授業実施
- ・朝PUTで各教科の補充的課題を行い、定着を図る

#### ③授業の進め方

- ・グループ活動やペア活動は必要な場面に限る  
その際は、距離をとるようにする
- ・教科によって、体育館を使用したり、教室を2箇所使用したりするなど工夫し、可能な限り間隔をとったり、向かい合ったりしないよう配慮する
- ・共用の教材、教具、情報機器などは、必要に応じて授業後に消毒する

当面の間は  
前を向いたままで

### 4 部活動

- ・6月15日（月）から部活動を再開する。
- ・6月15日（月）～26日（金）までは、1時間程度の活動とし、朝練習は実施しない。また、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）は実施しない。
- ・6月29日（月）以降は、平日1～2時間程度の活動とする。
- ・しばらくは対外試合（合同練習含む）なし。他校の生徒との交流をしない
- ・体育館はローテーションで実施し、換気をこまめに十分に行う。
- ・必ず顧問がついた状態で活動を行う。各顧問は早めに活動場所に行く

### 5 給食

- ・給食前の手洗い及びアルコール消毒を徹底する
- ・給食当番のアルコール消毒の徹底 ⇒ コンテナ室前にも消毒液を設置
- ・机を向かい合わせにしない できる限り会話を控える

### 6 その他

- ◎今後の状況により、臨機応変に対応する